



月刊 おおとこ協力隊 新聞

「敬老会」開催

記憶にも新しい大鳥地区敬老会。

美味しい折箱とお酒を堪能しながら、後半では伊藤せいさんらの踊りや地元の人によるカラオケを楽しみました。

人が集まって何かを一緒にするというのは、やっぱり楽しいもの。電話やメール。インターネットなど、どれだけコミュニケーションの手段が発展したとしても、膝と膝、肩と肩をつき合わせて話をする事が一番だと感じる事ができる素敵な機会でした…

敬老会の準備をして頂いた実行委員の方々、本当に有難う御座いました！来年も住民皆さんで楽しい敬老会を作っていきますよ♪（田口）



恒例「タキタロウ村 山菜祭り」

6月16日、タキタロウ村主催による「山菜祭り」が少年自然の家で行われました。

参加者全員による恒例の「あさひ音頭」で幕開けした山菜祭り、皆さん張り切ってわらび園に向って行かれました。

今年は天候の影響で一部山菜は生育不良だったようですが、事前予約されていた大量のわらびを抱えて皆さん満足気でした。

山菜は大鳥の貴重な食料源でもあり、観光資源でもあり、生活の糧でもあることを改めて実感しました。（砂山）



田口隊長連載コラム 「大鳥に恋して♪」

6月末には大阪から友達が遊びに来てくれた…

山を登っていく途中のトンネルに腰を抜かしながらも、山菜料理を食べたり、星を眺めたり、なめこの菌植え作業を手伝いながら大鳥を感じてもらい、空港では『またくるね!』と笑顔で手を振ってくれた。

外にいる人に大鳥の自然や食、人と触れ合う中で「また大鳥行きたいな!」って思えるような、ここでの暮らしの豊かさを感じてもらえるような、そんな取り組みをしていきたいと改めて思う2日間でした。

6月の協力隊活動状況



キャンプ場の炊事場修繕



自然の家 炊事場作り
その他、自然の家の草刈り・里山てくてく歩きin大鳥(市役所のイベント)の手伝いなどを行いました。

7月以降の各種イベントのご案内

<7月14日9時～ 大鳥地区運動会 タキタロウ広場>

最近の雨の降り方を見ていると天候が心配されますが、皆さんの健脚・健腕が披露されるのが今から楽しみです。

<7月19日18時30分～夏の手のひらに浮かべて JAZZin大鳥 Vol.6>

大鳥の自然に抱かれながらのジャズは格別のもの。皆さんお声を掛け合って是非参加してみてください。場所は自然の家体育館。

<8月16日9時～ 大鳥川フェスタ>

お盆の最中に開かれる大鳥ならではの祭典です。子供たちの笑顔と一緒に酷暑の辛さを吹き飛ばしましょう。

砂山隊員連載(?)コラム「食・住・職」

大鳥定住を目指す上で「食・住・職」という3つの観点で今後色々模索していこう、と考えています。

食に関しては「貨幣と交換する」という行為を徐々に徐々に減らしていこうと思います。「自分で作る」「物々交換する」「保存技術を身につける」の比重をこの3年で高めていければ…と。

そのため「畑転換可能な耕作放棄地」「一反歩ほどの田」を貸していただける方、農業のご指導していただける方を探しています。個別にもお伺いしてご相談させていただこうと思います。この場をお借りして、是非ともよろしく願いいたします。

(8月中に小型車両系機械の講習を受講する予定です。)

協力隊の7月活動予定 【協力隊 草刈り対決】



西軍：草刈り機は体の一部！砂山元

VS



東軍：草を食べずに草を刈る馬(田口)

6月中旬、伸び放題だった草達を前に、年齢も性格もバラバラな協力隊二人の因縁の草刈り対決の火蓋が切って落とされた…

大学時に庄内での暮らしを経験あってか、早くも大鳥スローライフが体に染み付いている砂山と、馬力と体力はあるがタバコ休憩も多い田口。

どちらが安全に、キレイに大量の草を刈ることができるのか…

7月13日(土)朝6時～のタキタロウ館の草刈りの時に、あなたの目で確かめてください。(田口)

大鳥フェイスブックページ
【大鳥タキタロウ村】で検索！

発行元：大鳥地区地域おこし協力隊
住所：鶴岡市大鳥字寿岡112(大鳥自然の家)

隊員連絡先
砂山隊員：080-5099-5596
田口隊員：090-7757-7491